

DENON
PROFESSIONAL
DN-300R MKII

ユーザーガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器をしないと、感電の恐れがあるという警告です。

このマークは、ご利用出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、以下の使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項を必ずお守りください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないで下さい。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 主電源プラグまたはアダプターをコンセントからいつでも抜ける状態にしておいてください。
17. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください。)
18. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
19. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。



このマークのついた製品は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に、アダプタのアース線を接地してご使用ください。

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部

東京都港区南麻布 3-19-23 オーク南麻布ビルディング 6 階

[Web] denonpro.jp

[サポート] denonpro.jp/support

ユーザーガイド

はじめに

DN-300R MKIIを既存のオーディオシステムに組み込む方法につきましては、このマニュアルのセットアップの章をご参照ください。DN-300R MKII のオペレーション方法につきましては、オペレーションの章をご参考下さい。

同梱物

DN-300R MKII

電源ケーブル

ラックイヤー（取付済み）

ユーザーガイド/保証書

サポート

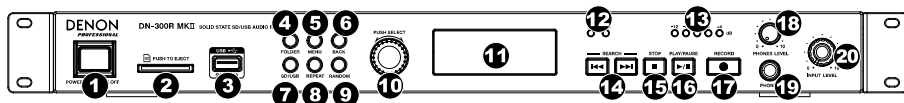
本製品の最新情報（システム要件や互換性情報など）は、DENON Professional の WEB サイト denonpro.jp をご確認ください。また修理や操作方法についてのお問い合わせは、カスタマーサポート denonpro.jp/support/にご連絡ください。

取扱い上の注意

- 本体の電源をオンにする前に：** 全ての接続が正しく確実に接続されている事をご確認ください。
 電源がオフ状態でも、一部の回路には給電され続けます。本製品を長期間使用しない場合には、電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。
- 結露(つゆつき)について：** 本体内部と設置環境の温度に大きく差が有る場合、内部（動作部）に水滴が付くことがあります（結露）結露したまま本機を使用すると、正常に動作せず、故障の原因となることがあります。結露した場合は、本機の電源を切ったまま 1 ～ 2 時間放置してから使用してください。
- 携帯電話使用時のご注意：** 本機の近くで携帯電話をご使用になると、雑音が入る場合があります。携帯電話は本機から離れた位置でご使用ください。
- 本体の移動について：** 本体を移動させる前に、必ず電源をオフにし、電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。次に、本体を移動させる前に、接続されているケーブルをすべて取り外してください。
- お手入れについて：** キャビネットや操作パネル部分の汚れは、やわらかい布で軽く拭き取ってください。
 クリーナー等の薬品をご使用の際は、その注意書きに従ってください。
 ベンジンやシンナーなどの有機溶剤および殺虫剤などが本機に付着すると、変質や変色の原因になりますので使用しないでください。
- ラックマウントについてのご注意** EIA 規格の 19 インチラック
 1U サイズ取り付け対応のラック
 本機をラックマウントするのに必要なラックの仕様 本機を支えるガイドレールや本機を載せる棚板があるラック

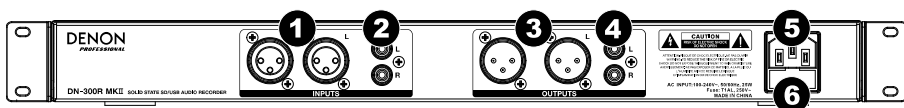
機能

フロントパネル



1. **電源**: 本体の電源のオン・オフを切り替えます。電源が正しく接続されていることを必ずご確認ください。録音中・再生中は絶対に本体の電源をオフにしないでください。記録メディアが破損する可能性がございます。
2. **SD カードスロット**: SDHC または、SDXC カードをこのスロットに挿入します。
3. **USB ポート**: マスストレージクラスの USB デバイスを接続します。
4. **フォルダ**: 認識されているデバイス(SD または USB)のフォルダを開覧できます。
5. **メニュー**: メニューが表示されます。
6. **Back ボタン**: 1 つ前のメニューに戻ります。
7. **SD/USB**: SD、USB、SD+USB のレコーディングモードを切り替ええます。
8. **Repeat**: リピートモードの切り替えが出来ます: 詳細については、[オペレーション > 再生 > 再生モード](#) をご参照下さい。
9. **Random**: ランダム再生モードのオン・オフを切り替えます。詳細については、[オペレーション > 再生 > 再生モード](#) をご参照下さい。
10. **ジョグダイヤル**: ジョグダイヤルを回してトラックの選択、メニュー表示中はカーソルの移動や設定項目の選択をします。ボタンを押すと設定項目やメニューを確定します。
11. **ディスプレイ**: 現在の操作など情報を表示します。
12. **SD/USB インジケータ**: 接続された SD カードもしくは USB デバイスのうち、録音メディアとして選択されている場合に LED が赤に点灯します。他のデバイスが接続された状態で、録音メディアに設定されていない場合、プレイバック中または録音停止時に該当の LED は青に点灯します。
13. **入力レベルインジケータ**: オーディオインプットの入力レベルを表示します。
LED が赤く点灯し続ける場合、入力レベルが大き過ぎますので入力レベルを下げてください。
14. **Track/Search ボタン**: 前のトラック、次のトラックへ移動できます。
それぞれのボタンを長押しする事で、巻戻し、早送りが可能です。
15. **Stop**: 録音もしくは、再生を停止します。
16. **Play/Pause ボタン**: 再生、再開または一時停止します。
17. **Record**: 録音を開始します。録音中、このボタンは点灯します。オートトラックがオンの場合にはボタンは点滅します。
18. **ヘッドフォン音量調節つまみ (LEVEL)**: ヘッドフォンの音量を調整します。
19. **ヘッドフォン端子 1/4" (6.35 mm)**: TRS ジャックを使用して、ヘッドフォンを接続します。
20. **入力レベルつまみ**: 入力レベルを調整します。

リアパネル



1. 入力端子(バランス XLR) : XLR ケーブルを使用して、外部のオーディオ機器を接続します。
2. 入力端子(アンバランス RCA) : RCA ケーブルを使用して、外部のオーディオ機器を接続します。
3. 出力端子(バランス XLR) : XLR ケーブルを使用して、外部のスピーカーやサウンドシステムに接続します。
4. 出力端子(アンバランス RCA) : RCA ケーブルを使用して、外部のスピーカーやサウンドシステムに接続します。
5. 電源アダプター端子 : 付属の電源ケーブルを接続して、電源を供給します。
6. フューズ : ヒューズが切れていた場合には、同タイプのヒューズと交換してください。誤ったヒューズを使用すると本体、ヒューズまたは本体とヒューズの両方が破損する可能性があります。

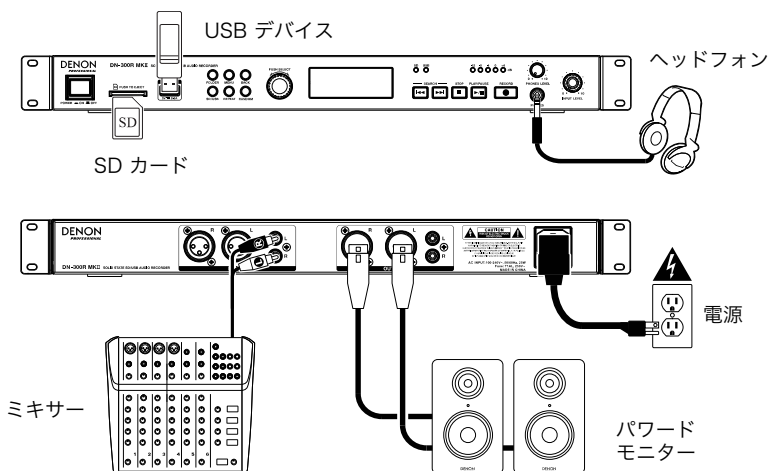
セットアップ

重要 : ケーブルはしっかりと正しく (ステレオ・ケーブルは左右のチャンネルを間違わずに) 接続し、電源ケーブルと一緒にまとめないでください。

1. XLR ケーブルまたは、ステレオ RCA ケーブルを使用してオーディオソースの出力端子と DN-300R MKII の入力端子(バランスもしくは、アンバランス)を接続します。
2. XLR ケーブルまたは、ステレオ RCA ケーブルを使用して DN-300R MKII の出力端子(バランスもしくは、アンバランス)と外部レシーバー、アンプやアクティブスピーカーなどに接続します。
3. すべての接続が完了しましたら、付属の電源ケーブルを接続して電源をオンにします。
4. 入力ソースとなる器機の電源をオンにします。
5. DN-300R MKII の電源をオンにします。

接続例

はじめに > 同梱品 リストに記載のないものは、別売品です。



操作

録音

USB デバイス、SD カードへ録音する：

1. 下記の手順のどちらか一方もしくは、両方行って下さい。
 - USB ポートに USB デバイス(マスタストレージクラス)を接続します。
 - SD カードスロットに SDHC/SDXC カードを「カチッ」と鳴るまで挿入します。
2. 入力端子に XLR ケーブルもしくは、RCA ケーブルを使用して外部オーディオソースと接続します。
3. 本体の電源がオフの場合は、POWER ボタンを押して電源をオンにします。
4. SD/USB ボタンを使って、録音先のメディアを指定します。
5. 録音ボタンを押して録音を開始します。
6. 録音を終了する場合には、停止ボタンを押します。

重要：録音設定の詳細につきましては、[メニュー操作の方法](#)をご参照下さい。

再生

USB デバイス、SD カードに保存されたオーディオファイルを再生する：

1. 下記の手順のどちらか一方を行って下さい。
 - USB ポートに USB デバイス(マスタストレージクラス)を接続します。
 - SD カードスロットに SDHC/SDXC カードを「カチッ」と鳴るまで挿入します。
2. 本体の電源がオフの場合は、POWER ボタンを押して電源をオンにします。
3. SD/USB ボタンを使って、録音先のメディアを指定します。
4. ジョグダイヤルを回すか、Track/Serch ボタンを使用してオーディオファイルを選択してください。選択しているメディアがフォルダを内包している場合、Folder ボタンをつかってフォルダの一覧を表示させます。
5. 本体の Play/Pause ボタンを押すと選択したファイルが再生されます。

オーディオファイルの再生中は、下記の操作が可能です。

- Play/Pause ボタンでの一時停止、再開します。
- Stop ボタンでの再生停止します。
- Track/Search ボタン長押しでの早送り、巻戻しボタンを離すことで再開します。
- 別のフォルダやオーディオファイルを選択するには、前述のステップ4を行う事で選択することができます。
- USB デバイスを本体から取り外す場合、再生、録音がされていない状態でゆっくりと USB ポートから USB デバイスを引き抜きます。再生もしくは、録音中に USB デバイスを取り外すと破損する可能性があります。
- SD カードを本体から取り外す場合、再生、録音がされていない状態で SD カードを軽く押し込みます。SD カードが手前に出てくるので、引き抜きます。再生もしくは、録音中に SD カードを取り外すと破損する可能性があります。

重要：DN-300R MKII対応の USB デバイス、SD カードについての詳細はその他の情報をご確認下さい。

再生モード

Repeat ボタンを押すと、下記に記載されている再生モードに切り替わります。

- **Play All：** デバイス内のすべてのファイルを再生後に停止します。デフォルトの再生モードです。
- **Play Folder：** 選択されているフォルダに含まれているファイルをすべて再生後に停止します。なお、サブフォルダに含まれるファイルは再生されません。ディスプレイに Play Folder アイコンが表示されます。
- **Play One：** 1 トラックのみ再生後に停止します。ディスプレイに Play One アイコンが表示されます。
- **Repeat All：** デバイス上のすべてのファイルを繰り返し再生します。ディスプレイに Repeat アイコンが表示されます。
- **Repeat Folder：** 選択中のフォルダに含まれるすべてのトラックを繰り返し再生します。ディスプレイに Repeat Folder アイコンが表示されます。
- **Repeat One：** 選択したトラックを繰り返し再生します。ディスプレイに Repeat One アイコンが表示されます。

Random ボタンを押すと、下記に記載されている Random モードに切り替わります。

- **On：** デバイス内のすべてのファイルまたは選択されたフォルダ内に含まれるファイルがランダム再生されます。サブフォルダはランダム再生できません。ディスプレイにランダムアイコン(R)アイコンが表示されます。
- **Off：** ファイルはトラックナンバー順に再生されます。デフォルトの再生モードです。

注：ランダム再生モードは Play All/Play Folder/Repeat Folder と組み合わせることができます。

メニュー操作の方法

1. Record

1. **Auto Lvl:** 入力レベル自動調整のオン/オフ切替。入力レベル自動調節の機能がオンの時、入力レベルはおよそ-3 dB (±3 dB) に保たれます。
2. **Rec Mode:** 録音形式を下記の形式の中から選択することができます。

- **MONO** : モノラルファイル(左チャンネルのみ)を指定したデバイスに録音します。
- **Stereo (default):** ステレオファイル(左右チャンネル)を指定したデバイスに録音します。
- **Dual Mono:** SD 又は USB にモノラルファイル(左チャンネルのみ)を2つ同時に録音します。2つ目の録音ファイルは急なピークによる歪等を回避するため-10dB にて録音されます。SD と USB に同時に録音する設定の場合、SD と USB 双方に同じモノラルオーディオが録音されます。(計4ファイルが作成されます。)
- **Dual Stereo:** SD 又は USB にステレオファイル(左右チャンネル)を2つ同時に録音します。2つ目の録音ファイルは-10dB にて録音されます。SD と USB に同時に録音する場合、SD と USB 双方に同じステレオオーディオが録音されます。(計4ファイルが作成されます。)

注 : Dual Mono 及び、Dual Stereo は **44.1K/16bit WAV** 形式のみとなります。

Dual Recording を選択すると、SD カード及び、USB ドライブが Dual Recording に対応できるメディアであるか確認するために、テストモードに移行します。ジョグダイヤルを回し Yes を選択してください。SD カード及び USB ドライブのチェックが始まり、passed もしくは failed のどちらかが結果として表示されます。Dual recording を使用する際には、Class10 以上の SDHC/SDXC の SD カードが必要です。

3. **Pre Rec:** Pre-Record のオン/オフ切替。Pre-Record がオンの場合、メモリ内に2秒間のオーディオバッファが保存されます。録音ボタンを押すと、メモリ内のバッファが録音が録音の初めの部分に使用されます。

注 : Pre-Record は **48K/24bit WAV** 形式の録音では使用できません。

4. **Auto Track :** Auto Track の設定切替。Auto Track がオフの場合、手動(録音の開始及び停止)にて新しいトラックを作成する必要があります。Auto Track が設定されている場合、録音ボタンが点滅し、下記のオプション設定に添って自動的に録音開始とトラックマークの追加が行われます。ジョグダイヤルを押して下記のオプションを選択し、値を設定します。

- **Level :** 入力レベルが一定のしきい値を超えると録音の開始または、トラックマークの追加を行います。-24/-30/-36/-42dB の中から選択します。
- **Time :** 設定した時間が経過すると自動的にトラックマークの追加を行います。1min/5min(デフォルト)/10min/15min/30min/1hr/2hr/8hr/12hr/24hr の中から選択します。停止ボタンを押す事でいつでも録音の停止ができます。

注 : 設定時間を 8hr 以上に設定した場合、録音形式が MP3 に設定されていることをご確認ください。WAV 形式を選択していた場合、8 時間以上の録音は容量が足りず設定時間の前に録音が停止します。

2. Browse

1. **SD :** SD カードの内容を確認出来ます。
2. **USB :** USB ドライブの内容を確認出来ます。

3. System

1. **Format** : 録音形式の変更が出来ます。WAV(44.1K/16bit 又は、48K/24bit) もしくは MP3(192Kbps 又は、256Kbps)から選択します。
2. **Info**: この項目を選択すると下記の情報を確認できます。
 - **Format** : 現在設定されている録音形式が表示されます。
 - **Rec Mode**: 現在設定されている録音モードが表示されます。
 - **Media Size**: 接続されているデバイスの合計サイズが表示されます。
 - **Free Size**: 接続されているデバイスの空き容量が表示されます。
 - **Time Left**: 接続されているデバイスの残り録音可能時間が表示されます。
 - **Tracks**: 接続されているデバイス内の総トラック数が表示されます。
 - **Folders**: 接続されているデバイス内の総フォルダ数が表示されます。

4. Utility

1. **Time/Date**: 現在の日付及び時間が表示されます。ジョグダイヤルを回して日付と時間の表示を切り替えます。ジョグダイヤルを押す事で設定を変更できます。設定変更後、Back ボタンを押すとメインメニューに戻る事が出来ます。
2. **FW Version**: 現在のファームウェアバージョンが表示されます。
3. **Format** : 接続されている SD もしくは USB デバイスのフォーマットが出来ます。フォーマットを行うとデバイスに保存されているデータが完全に削除されます。この作業を行うと削除されたデータを元に戻すことは出来ません。
4. **Default**: 工場出荷時の状態にリセットします。工場出荷時の状態にリセット後元に戻すには初めから設定を行う必要が有ります。

その他の情報

USB デバイス/SD カード

USB デバイスまたは、SD カードに保存されたオーディオファイルを再生する際には下記の内容にご注意ください：

- DN-300R MKII では、接続した USB デバイスを充電することは出来ません。また、USB ハブ、USB 延長ケーブル、SD カードリーダー等は非対応となっております。
- DN-300R MKIIに対応している USB デバイスは、マストレージクラスもしくは MTP 互換品です。
- DN-300R MKII は、下記の容量の USB デバイス及び、SDHC/SDXC カードを使用することができます。
 - **USB**：256MB ～ 2TB
 - **SDHC カード**：4 GB ～ 32 GB
 - **SDXC カード**：64 GB ～ 128 GB

注：Class4 以上の SDHC/SDXC カードが推奨です。また、Dual recording を使用する場合には Class10 以上が推奨です。

- DN-300R MKIIの対応フォーマットは FAT16 及び、FAT32 のみです。
- フォルダはルートディレクトリを含めて 2 階層、最大 99 個フォルダまでです。
- オーディオファイルは最大 999 個までです。USB デバイスまたは、SDHC カードに 1000 個以上のオーディオファイルが含まれている場合正しく表示及び再生ができない場合がございます。
- ファイル名、フォルダ名に使用できる文字数は 255 文字です。大文字、小文字、数字、シエボルを表示することができます。日本語は表示できません。
- 著作権保護のされているファイルは再生することができない場合があります、Unknown Fileとして表示される場合があります。
- DN-300R MKIIは下記のタグデータに対応しています：

MP3	WAV
◦ ID3 tags : Version 1.x ～ 2.4	◦ ID3 tags : Version 1.x ～ 2.4
◦ Sample rate : 44.1 kHz	◦ Sample rate : 44.1、48 kHz
◦ Bit rate : 64～320 kbps	◦ Bit depth : 16 bit/24 bit
◦ Format : MPEG1 Audio Layer 3	◦ Format : Waveform Audio File Format
◦ 拡張子 : .mp3	◦ 拡張子 : .wav

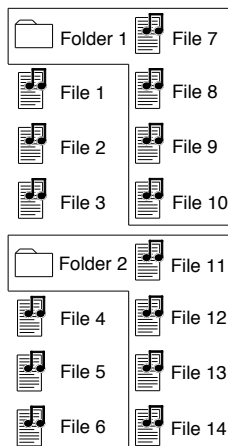
オーディオファイル再生順序

複数のフォルダに保存されているオーディオファイルを再生する場合、それぞれのフォルダの再生順は本体がメディアを読み込んだ時点で自動的に設定されます。フォルダ内のファイルの再生順は保存された順に再生されます。再生順はご利用のコンピュータやソフトにより、表示順が本体とは異なる順になる可能性があります。

図は、フォルダの階層構造の図解となります。

フォルダの階層構造は再生順序に影響します。USBデバイスまたは、SDカードに保存されているオーディオファイルは、ルートのファイルが再生され、その後最初のフォルダ、その下のフォルダといった順で再生されます。

Level 1 (root) Level 2



トラブルシューティング

問題が発生した場合は、以下の項目を確認して下さい

- 全てのケーブル、接続機器が正しく確実に接続されていること
- 本書ユーザーガイドで記載されている通りに本機を使用していること。
- その他のデバイスやメディアが正しく動作していること。
- 本体が正常に動作していないと思われる場合は、以下の表で問題と解決方法を確認して下さい。

問題:	対処法:	参照箇所:
電源が入らない。	本機がコンセントに正しく接続されていることをご確認ください。	セットアップ
本機から音が出ない、または音が歪んでいる。	全てのケーブル、デバイス、またはメディアの接続が確実に正しいことを確認してください。 ケーブルが損傷していないことを確認してください。 スピーカーやミキサーなどの設定が正しいことを確認してください。	セットアップ

問題	対処法	参照箇所
USB デバイスまたは、SD カードが認識されない。	USB デバイスまたは、SD カードを一度取り外して、再度しっかりと挿入する。 USB デバイスが、マストレージクラスもしくは MTP であることをご確認ください。 USB デバイス、SD カードのフォーマットが FAT16・FAT32 形式であるかご確認ください。 USB ハブ、USB 延長ケーブル、SD カードリーダーは使用しないでください。 本機は、USB デバイスへの給電はできません。接続した USB デバイスが給電を必要とする場合には、別途給電をしてください。 すべての USB デバイス、SD カードが本機にて正常に動作する保証はございません。；認識しない場合がございます。	その他の情報 > USB デバイス/SD カード
USB デバイス/SD カードに保存されているファイルが表示されない。	ファイルの形式が本機の対応形式で有ることをご確認ください。非対応のファイルの場合本機では表示されません。 USB デバイス/SD カードのフォルダの構造が本機が認識できる構造であるかご確認ください。：最大 99 フォルダ・ルート階層を含め最大 2 階層まで・最大ファイル数 999 ファイルまで。 USB デバイス/SD カードにパーティションが作成されている場合、ファイルが 1 つ目のパーティション内にあることをご確認ください。本機は 1 つ目以外のパーティションは表示されません。	その他の情報 > USB デバイス/SD カード
USB デバイス/SD カードに保存されているファイルが再生できない。	ファイルのフォーマットが対応フォーマットであることをご確認ください。対応フォーマットではない場合、本機に表示されません。 ファイルが、著作権保護ファイルではないことをご確認ください。本機は著作権保護ファイルを再生できません。	その他の情報 > USB デバイス/SD カード
SD カードに正常に録音できていない。(ノイズ・クリック・再生速度が異なる)	SD カードが Class4 以上、Dual Recording を使用している場合には Class10 以上のものであることをご確認ください。	その他の情報 > USB デバイス/SD カード
ファイル名が正しく表示されない。	対応している文字のみを使用していることをご確認ください。非対応の文字が使用されている場合は、[] に置き換えられます。	その他の情報 > USB デバイス/SD カード

付録

技術仕様

デジタルオーディオシステム	
システム	メディアレコーダー・プレーヤー
対応メディア	USB デバイス (マストレージクラス)、SDHC/SDXC カード (Class 4 以上推奨、Dual Recording の場合 Class 10 以上必須)
対応ファイルシステム	FAT16、FAT32
対応ファイルフォーマット	MP3: サンプルレート: 44.1 kHz ビット数: 192、256 kbps (録音); 64–320 kbps および VBR (再生) ファイル形式: MPEG1 Audio Layer 3 拡張子: .mp3
	WAV: サンプルレート: 44.1、48 kHz ビット深度: 16-bit (44.1 kHz)、24-bit (48 kHz) ファイル形式: Waveform Audio File Format 拡張子: .wav
チャンネル数	2 チャンネル ステレオ
周波数特性	10 Hz ~ 20 kHz (±1.0 dB、録音; ±0.8 dB 再生)
S/N 比	録音: > 90 dB (WAV); > 80 dB (MP3) 再生: > 90 dB (1 kHz、0 dB、A-weighted)
チャンネル・セパレーション	録音: > 85 dB (WAV); > 60 dB (MP3) (1 kHz、0 dB、A-weighted)
ワウフラッター	< 0.001%
歪率	録音: < 0.01% (WAV); < 0.03% (MP3) 再生: < 0.02% (WAV); < 0.05% (MP3)
全高調波歪率	< 0.01% (1 kHz、0 dB、A-weighted)

入力	
バランス XLR	公称レベル: +4 dBu ± 1 dBu 最小レベル: -40 dBu 最大レベル: 20 dBu ± 1 dBu 入力インピーダンス: 18 k Ω
アンバランス RCA	公称レベル: -10 dBV (フルスケール時: -16 dB) 最小入力レベル: -19 dBV またはそれ以上 入力インピーダンス: 22 k Ω $\pm 10\%$

出力	
バランス XLR	公称レベル: +4 dBu ± 1 dBu 最大出力: +20 dBu ± 1 dBu 出力インピーダンス: 600 Ω $\pm 10\%$
アンバランス RCA	公称レベル: -10 dBV ± 2 dBV 最大出力: +6 dBV ± 2 dBV 出力インピーダンス: 600 Ω $\pm 10\%$

全般	
端子	XLR 出力 $\times 2$ 1/4" (6.35 mm) ヘッドフォン出力 $\times 1$ RCA ステレオ出力 ペア $\times 1$ XLR 入力 $\times 2$ RCA ステレオ入力ペア $\times 1$ USB ポート $\times 1$ SD カードスロット $\times 1$ IEC 電源入力 $\times 1$
電源	接続端子: IEC 入力ボルテージ: 100-240 V~, 50/60 Hz
動作環境	動作温度: 41 ~ 113 °F (5 - 45 °C) 動作湿度: 25 ~ 85%、(結露のないこと)
サイズ (width x depth x height)	19.0" x 10.0" x 1.7" 483 x 254 x 44 mm
重量	6.6 lbs. 3.0 kg

仕様は予告なしに変更になる場合があります。

商標およびライセンス

Denon は、D&M Holdings Inc.の商標で、米国及びその他の国々で登録されています。Denon Professional 製品は、inMusic Brands, Inc.によって製造されています。

その他全ての製品名あるいは会社名は、それぞれの所有者によって登録された商標です。

